



平成31年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年10月3日

上場会社名 株式会社良品計画 上場取引所 東
 コード番号 7453 URL <https://ryohin-keikaku.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松崎 暁
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画室長 (氏名) 牧 光弥 TEL 03-3989-5972
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月4日 配当支払開始予定日 平成30年11月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績（平成30年3月1日～平成30年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	201,275	10.0	23,560	11.5	23,529	9.1	18,101	24.1
30年2月期第2四半期	182,988	13.2	21,130	6.9	21,559	24.0	14,584	24.5

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 18,264百万円 (41.4%) 30年2月期第2四半期 12,914百万円 (133.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	689.69	688.19
30年2月期第2四半期	554.98	553.64

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年2月期第2四半期	243,927	188,146	75.4	7,000.33
30年2月期	238,313	174,426	71.3	6,476.77

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 183,806百万円 30年2月期 169,944百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	-	162.00	-	183.00	345.00
31年2月期	-	191.00	-	-	-
31年2月期(予想)	-	-	-	191.00	382.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	424,300	11.8	50,000	10.4	50,300	9.4	33,300	10.6	1,269.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規一社（社名 ー）、除外一社（社名 ー）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
詳細は、【添付資料】P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項」
をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年2月期2Q	28,078,000株	30年2月期	28,078,000株
② 期末自己株式数	31年2月期2Q	1,821,176株	30年2月期	1,838,866株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年2月期2Q	26,245,755株	30年2月期2Q	26,279,828株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	13
販売実績	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2018年4-6月期の実質GDPの成長率が前期比プラス0.7%（年率換算3.0%）となり、2四半期連続のプラス成長となりました。輸出・生産活動は豪雨等の影響もあって弱含んでいますが、個人投資・設備投資は回復しています。

また、世界経済は、ユーロ圏の4-6月期の実質GDP成長率が前期比プラス0.4%と1-3月期同様の堅調な伸びを維持しました。ドイツでは政府支出が増勢を強め、個人消費は堅調を維持するなど内需を中心に前期から成長ペースが加速しました。ユーロ圏全体では、内外需ともに好調だった昨年と比べても、緩やかな景気拡大基調に大きな変化は見られていません。米国においても、4-6月期の実質GDP成長率は前期比年率プラス4.2%と、2014年7-9月期以来の高い水準となりました。個人消費が同プラス3.8%と前期から伸び率を大きく拡大させたほか、原油価格の上昇を受けた鉱業部門の投資拡大を受け設備投資は同プラス8.5%と高めの伸びを維持しました。一方、中国においては、デレバレッジ（過剰債務の削減）に伴う内需減速を主因に、4-6月期の実質GDP成長率は前年比プラス6.7%と前期から小幅に低下しました。また、中国以外のアジア諸国・地域についても、個人消費を中心とした内需の底堅さに加え、輸出の増勢持続により景気は安定した拡大を続けています。

このような状況の中、当社グループは“「感じ良い暮らし」を実現する企業”として、『ムダをなくす取組み（廃棄物削減）』『天然資源の保全』『安心・安全への配慮』『絆を大切にする活動』『温暖化への配慮』といったテーマを軸に、より良い商品の開発、店舗数の拡大に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、次のとおりであります。

営業収益	2,012億75百万円	（前年同期比	10.0%増）
売上高	2,008億15百万円	（前年同期比	10.0%増）
営業利益	235億60百万円	（前年同期比	11.5%増）
経常利益	235億29百万円	（前年同期比	9.1%増）
親会社株主に帰属する四半期純利益	181億1百万円	（前年同期比	24.1%増）

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。なお、文中の店舗数は、無印良品、MUJIcom、MUJI to Go、Cafe MUJI、Cafe&Meal MUJI、IDEE店舗等の合計を表記しております。

① 国内事業

国内事業の当第2四半期連結累計期間の営業収益は1,246億50百万円（前年同期比6.2%増）、セグメント利益は144億59百万円（同3.6%減）と増収となりました。

当第2四半期連結会計期間末の国内店舗数は、457店舗（前期末差3店舗増）となりました。

衣服・雑貨では紳士、婦人ウェアが全般的に好調に推移しました。特に半袖Tシャツやタンクトップ等の盛夏商品が好調でした。生活雑貨では小物の雑貨が好調に推移しました。特にスキンケア用品で昨年からの発売を開始しました「導入化粧液」や「マイルドクレンジングシリーズ」、「美白シリーズ」などが好調でした。食品では「カレーシリーズ」に加えて「食べるスープシリーズ」などのレトルトラインが好調に推移しました。

② 東アジア事業

東アジア事業の当第2四半期連結累計期間の営業収益は585億73百万円（前年同期比15.8%増）、セグメント利益は91億91百万円（同29.6%増）と増収増益となりました。

当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、348店舗（前期末差15店舗増）となりました。

中国においては、新規出店を重ねたことに加えて京東商城のWebサイトで販売を開始したこと等により増収となりました。韓国では衣服・雑貨を中心に好調に推移しました。特に「フレンチリネンシリーズ」が売上を牽引しました。

③ 欧米事業

欧米事業の当第2四半期連結累計期間の営業収益は104億82百万円（前年同期比17.2%増）、セグメント損失は6億9百万円（前年同期は11億9百万円の損失）となりました。

当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、68店舗（前期末差4店舗減）となりました。

欧州では、前期に不採算店の整理を進めたことに加え、「フレンチリネンシリーズ」を中心とした衣服・雑貨の売上が好調に推移しており、回復基調が持続しています。一方、米国においては、物流改善による経費が先行したことにより、販管費が嵩みました。

④ 西南アジア・オセアニア事業

西南アジア・オセアニア事業の当第2四半期連結累計期間の営業収益は75億67百万円(前年同期比25.6%増)、セグメント利益は1億67百万円(前年同期は1億66百万円の損失)と増収増益となりました。

当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、72店舗(前期末差3店舗増)となりました。

オーストラリアでは「フランネルシリーズ」などの衣服・雑貨の売上が好調でした。タイにおいても衣服・雑貨の売上が好調でした。特に盛夏商品が好調に推移しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における当社グループの総資産は、2,439億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ56億14百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加54億76百万円、商品の増加9億80百万円、直営店の出店及び改装による有形固定資産の増加9億69百万円、投資有価証券の減少19億17百万円によるものです。

負債は557億80百万円となり、81億5百万円減少いたしました。これは主に、買掛金の減少7億92百万円、未払法人税等の減少21億59百万円、流動負債その他の減少37億90百万円、長期借入金の減少7億71百万円によるものです。

純資産は1,881億46百万円となり、137億20百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加132億79百万円、繰延ヘッジ損益の増加34億47百万円、為替換算調整勘定の減少28億21百万円によるものです。

この結果、連結ベースの自己資本比率は、前連結会計年度末の71.3%から75.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年4月11日付「平成30年2月期 決算短信」にて発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,875	56,351
受取手形及び売掛金	9,128	8,462
商品	74,288	75,268
仕掛品	138	247
貯蔵品	46	52
繰延税金資産	3,313	2,751
未収入金	9,211	9,262
その他	2,362	3,142
貸倒引当金	△36	△35
流動資産合計	149,329	155,502
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	49,857	51,847
減価償却累計額	△21,681	△23,120
建物及び構築物(純額)	28,176	28,727
機械装置及び運搬具	4,313	4,356
減価償却累計額	△1,854	△2,038
機械装置及び運搬具(純額)	2,459	2,317
工具、器具及び備品	20,255	21,168
減価償却累計額	△12,365	△13,053
工具、器具及び備品(純額)	7,889	8,115
土地	1,907	1,907
リース資産	89	88
減価償却累計額	△13	△16
リース資産(純額)	76	72
建設仮勘定	716	1,054
有形固定資産合計	41,225	42,194
無形固定資産		
のれん	5,348	4,677
その他	8,851	9,450
無形固定資産合計	14,200	14,127
投資その他の資産		
投資有価証券	12,526	10,608
繰延税金資産	354	371
敷金及び保証金	17,829	18,021
その他	2,979	3,229
貸倒引当金	△131	△128
投資その他の資産合計	33,558	32,102
固定資産合計	88,983	88,424
資産合計	238,313	243,927

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,172	19,380
短期借入金	477	436
1年内返済予定の長期借入金	—	395
未払金	6,659	6,862
未払費用	5,012	5,095
未払法人税等	9,127	6,967
賞与引当金	1,064	873
役員賞与引当金	80	38
返品調整引当金	22	21
ポイント引当金	69	57
その他	7,155	3,364
流動負債合計	49,843	43,494
固定負債		
長期借入金	1,614	843
繰延税金負債	5,787	6,846
役員退職慰労引当金	36	39
その他	6,604	4,557
固定負債合計	14,043	12,286
負債合計	63,886	55,780
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,766	6,766
資本剰余金	10,791	10,796
利益剰余金	162,376	175,655
自己株式	△15,334	△15,043
株主資本合計	164,599	178,174
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,937	4,598
繰延ヘッジ損益	△2,939	507
為替換算調整勘定	3,348	526
その他の包括利益累計額合計	5,345	5,632
新株予約権	377	375
非支配株主持分	4,103	3,964
純資産合計	174,426	188,146
負債純資産合計	238,313	243,927

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	182,601	200,815
売上原価	91,417	97,984
売上総利益	91,183	102,830
営業収入	387	459
営業総利益	91,570	103,290
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	2,729	2,932
配送及び運搬費	7,606	8,458
従業員給料及び賞与	20,224	23,525
役員賞与引当金繰入額	39	38
借地借家料	17,593	19,607
減価償却費	4,142	4,744
ポイント引当金繰入額	△19	△5
その他	18,124	20,427
販売費及び一般管理費合計	70,440	79,729
営業利益	21,130	23,560
営業外収益		
受取利息	183	258
受取配当金	117	127
貸倒引当金戻入額	6	3
持分法による投資利益	1	11
その他	252	295
営業外収益合計	562	696
営業外費用		
支払利息	18	17
為替差損	79	672
その他	35	37
営業外費用合計	133	727
経常利益	21,559	23,529
特別利益		
固定資産売却益	16	0
投資有価証券売却益	—	2,783
特別利益合計	16	2,783
特別損失		
固定資産除却損	60	99
解約違約金	34	—
その他	1	0
特別損失合計	97	99
税金等調整前四半期純利益	21,478	26,214
法人税等	6,882	8,005
四半期純利益	14,595	18,208
非支配株主に帰属する四半期純利益	11	107
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,584	18,101

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
四半期純利益	14,595	18,208
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△356	△339
繰延ヘッジ損益	△722	3,447
為替換算調整勘定	△603	△3,034
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△18
その他の包括利益合計	△1,681	55
四半期包括利益	12,914	18,264
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,851	18,388
非支配株主に係る四半期包括利益	62	△123

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	21,478	26,214
減価償却費	3,348	3,770
ソフトウェア投資等償却	960	1,166
のれん償却額	431	430
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6	△3
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△31	△42
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3	3
返品調整引当金の増減額(△は減少)	10	6
受取利息及び受取配当金	△301	△385
支払利息	18	17
為替差損益(△は益)	△2	△267
持分法による投資損益(△は益)	△1	△11
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△2,783
固定資産除却損	60	99
売上債権の増減額(△は増加)	△1,236	△626
たな卸資産の増減額(△は増加)	365	△2,970
仕入債務の増減額(△は減少)	△705	234
その他の資産の増減額(△は増加)	369	367
その他の負債の増減額(△は減少)	△281	△1,009
新株予約権	38	40
その他	98	△210
小計	24,615	24,037
利息及び配当金の受取額	306	383
利息の支払額	△8	△12
法人税等の支払額	△6,279	△9,734
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,633	14,673
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,077	△725
定期預金の払戻による収入	675	30
有形固定資産の取得による支出	△4,050	△5,164
店舗借地権及び敷金等の支出	△704	△605
店舗敷金等回収による収入	124	249
無形固定資産等の取得による支出	△1,676	△1,644
投資有価証券の売却による収入	—	4,205
関係会社株式の取得による支出	△190	—
その他	△203	△96
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,102	△3,751

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,703	△8
長期借入れによる収入	1,651	—
長期借入金の返済による支出	△218	△346
非支配株主からの払込みによる収入	50	157
自己株式の取得による支出	△5,066	△0
自己株式の売却による収入	217	337
配当金の支払額	△4,122	△4,827
非支配株主への配当金の支払額	—	△173
その他	—	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,192	△4,865
現金及び現金同等物に係る換算差額	△495	△1,132
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	843	4,924
現金及び現金同等物の期首残高	35,388	47,329
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 36,231	※ 52,253

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、一部の連結子会社において、主として当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年8月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	国内事業	東アジア 事業	欧米事業	西南 アジア・ オセアニア 事業	計			
営業収益								
(1)外部顧客への 営業収益	117,423	50,594	8,945	6,024	182,988	0	-	182,988
(2)セグメント 間の内部営業収 益又は振替高	76	-	-	-	76	8,865	△8,942	-
計	117,500	50,594	8,945	6,024	183,064	8,866	△8,942	182,988
セグメント利益 又は損失(△)	15,006	7,091	△1,109	△166	20,822	237	70	21,130

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グローバル調達事業であります。
2. セグメント利益又は損失の調整額70百万円にはセグメント間取引消去△2百万円、棚卸資産の未実現利益消去73百万円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年3月1日至平成30年8月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	国内事業	東アジア 事業	欧米事業	西南 アジア・ オセアニア 事業	計			
営業収益								
(1)外部顧客への 営業収益	124,650	58,573	10,482	7,567	201,274	0	—	201,275
(2)セグメント 間の内部営業収 益又は振替高	—	—	—	—	—	8,602	△8,602	—
計	124,650	58,573	10,482	7,567	201,274	8,602	△8,602	201,275
セグメント利益 又は損失(△)	14,459	9,191	△609	167	23,209	191	159	23,560

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グローバル調達事業であります。
2. セグメント利益又は損失の調整額159百万円にはセグメント間取引消去73百万円、棚卸資産の未実現利益消去86百万円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 補足情報

販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績(営業収益)をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		営業収益(百万円)	前年同四半期比(%)
国内事業		124,650	106.2
東アジア事業	中国	36,143	117.3
	香港	8,104	112.7
	台湾	7,771	100.8
	韓国	6,554	134.1
	小計	58,573	115.8
欧米事業	アメリカ合衆国	3,623	121.3
	イギリス	1,646	101.2
	カナダ	1,521	222.8
	フランス	1,209	95.2
	ドイツ	972	109.7
	イタリア	836	105.2
	スペイン	466	105.5
	ポルトガル	134	109.2
	その他	70	53.7
	小計	10,482	117.2
西南アジア・オセアニア事業	シンガポール	2,653	125.4
	タイ	1,637	127.8
	オーストラリア	1,322	125.7
	マレーシア	822	121.1
	インド	231	118.8
	その他	900	128.5
	小計	7,567	125.6
計		201,274	110.0
その他(注)1		0	96.7
合計		201,275	110.0

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グローバル調達事業であります。

2. 上記の金額には、消費税及び地方消費税は含まれておりません。

3. 営業収益の商品別の構成は次のとおりであります。

商品別	営業収益(百万円)	前年同四半期比(%)
衣服・雑貨	78,155	114.5
生活雑貨	103,235	106.9
食品	13,316	115.8
その他	6,567	99.1
合計	201,275	110.0

(注) 上記の金額には、消費税及び地方消費税は含まれておりません。